



吉岡町

YOSHIOKA TOWN

吉岡町HiBALIプラン4.0

Hill-town Basis toward the Active Learning Innovation

「主体的・対話的で深い学び改革」に向けた丘の手タウン吉岡町基本構想

人：学校に通う児童生徒だけではなく、あらゆる立場の人たちであり、学び続けていく者
(子供、保護者、教師、地域の大人、高校生、町民、企業、役場職員など)

目指す姿



自らが主語となる学び 当事者意識をもって行動 多様性を尊重 協働的に学ぶ 生涯学び続ける

目標実現のために常に持ち続ける視点

- ①大人も、子供も、社会的な「一人の主体」
- ②学校・家庭・地域で「自ら学び育つ、共に学び育つ」

挑戦体験

協働体験

創造体験

感動体験

ウェルビーイング:「身体的」・「精神的」・「社会的」

学校教育室
教育総務室

生涯学習室

学校

関係機関
教育企業
NPO

保護者
地域
町民

HiBALIプラン4.0の考え方

子供たち

自分の生活や学習に当事者意識を持ち、自己調整や実体験をしながら、他者と協働し、持続可能な社会を生き抜くための、考えて行動できる力を一緒に身につけましょう。

保護者

これから子供たちが自分の力で生きていくために、生活や学習を学校・地域と連携しながら、自分と子供たち、他者のウェルビーイングを一緒に目指しましょう。

自分とみんなの ウェルビーイング

教職員・教育委員会

自分や子供たち、他者の多様な価値観を尊重し、保護者や地域、企業と連携しながら、自分と子供たち、他者のウェルビーイングを目指しましょう。また、学習指導要領や生徒指導提要の理解を進め、これからの時代を生きる子供たちと一緒に学び続けましょう。

地域・教育企業・専門家

子供たちに本物の社会体験の機会を提供することで、地域で子供たちを育てるとともに、自分と子供たち、他者のウェルビーイングを一緒に目指しましょう。また、これからの時代を生きる子供たちが社会・世界とつながる本物の支援を一緒にしましょう。

子供たちからみた重点項目

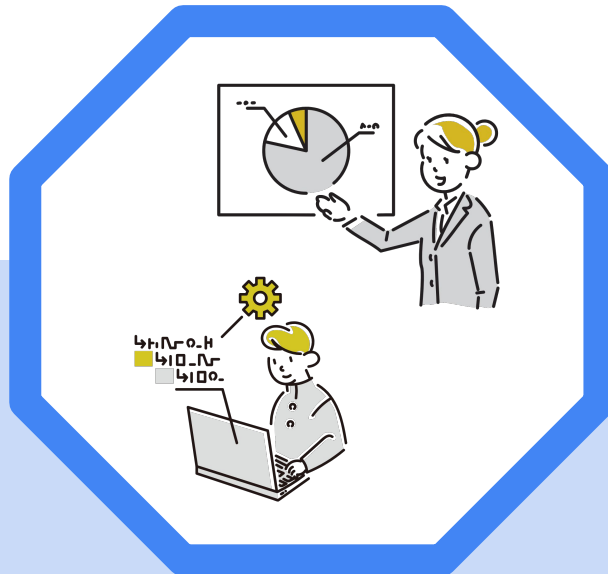
- ①自分と他者の「健康」「安全」「人権」を守ろう
- ②Gライフログで、自己調整力を高めよう
- ③学校行事や地域イベントで、実体験をとおして、人とのつながりを感じよう
- ④授業で、自らの考えをアウトプットし、友だちや先生の考えに触れ、もう一度自分の考えをもとう
- ⑤自らの考えで、ノートや端末、学習支援アプリを活用しよう

校務DX



- ①校務系・学習系ネットワークの統合
- ②校務支援システムのクラウド化
- ③データ連携基盤ダッシュボードの創出

子供主体の授業



- ①主体的・対話的で深い学び
- ②学習者がアウトプットする授業
- ③探究的な学びの実践

学びの保障



- ①みんなが安心して学べる学校
- ②チーム学校による支援
- ③教育支援センターの強化

子供主体の授業

「個別最適な学び」と 「協働的な学び」の一体的な充実

- ▶教科の見方・考え方と学び方
- ▶単元構想・共同編集・他者参照
- ▶学習支援アプリ



子供が アウトプットする授業

- ▶学習者が問いを立てる授業
- ▶学習者が思考し、説明する授業
- ▶多様なアウトプットの機会確保



「探究的な学び」 「体験的な学び」の実践

- ▶自然体験、ボランティア体験、異文化交流体験、社会体験活動
- ▶特別活動・総合的な学習
- ▶STEAM教育



【参考リンク】

[「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実](#)

子供主体の授業

①主体的・対話的で深い学びを追究した授業の実践

- ▶教科の本質、見方・考え方と学び方を重視した「教育の専門家」としての授業
- ▶単元構想・共同編集・他者参照等による個別最適な学びと協働的な学びを追究した授業
- ▶学習支援アプリによる個別最適な学びと協働的な学びの支援

②学習者がアウトプットする授業の実践

- ▶学習者が問いを立てる授業
- ▶学習者が思考し、発表や説明、議論する授業
- ▶学習者が多様な考えにふれられる授業

③探究的な学びを見据えた授業の実践

- ▶自然体験、ボランティア体験、異文化交流体験、社会体験など本物にふれる機会
- ▶特別活動・総合的な学習の充実
- ▶STEAM教育の学社連携による実現

学びの保障

みんなが

安心して学べる学校

- ▶子供の人権尊重と共感的理解
- ▶多様な学びと支援
- ▶i-checkと標準学力調査の相関



チーム学校による支援

- ▶Gライフログと支援
- ▶養護教諭・SC・SSW・Y' ODS
- ▶相談体制の構築



教育支援センター

機能の強化

- ▶校内教育支援センター
- ▶ふれあい教室
- ▶ひばりの家



【参考リンク】

[誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策\(COCOLOプラン\)について](#)

学びの保障

①みんなが安心して学べる学校づくり

- ▶子供の人権尊重と共感的理解(インクルーシブ教育から共生社会の形成へ)
- ▶多様な学びの選択肢と支援
- ▶i-check(自己認識や社会性等)と標準学力調査の相関分析による子供一人一人の理解

②「チーム学校」による支援

- ▶Gライフログの活用による子供一人一人の声を大切にした支援
- ▶養護教諭・栄養教諭・SC・SSW・Y' ODS・子育て支援室等の専門家による支援
- ▶関係機関との連携と協力による支援

③教育支援センター機能の強化

- ▶ひばりの家の新設による多様な考えをもつ子供たちの居場所づくり
- ▶ふれあい教室における個に寄り添った学習支援
- ▶保護者や地域、企業との連携



校務DX

校務系・学習系

ネットワークの統合

- ▶セキュリティ対策
- ▶校務系・学習系デバイスの統一
- ▶校務データ連携



校務支援システム

クラウド化

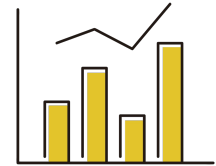
- ▶校務支援システムとGWS連携
- ▶保護者アプリによるシームレスな連携
- ▶ペーパーレスの目標値設定



データ連携基盤

ダッシュボードの創出

- ▶GIGAスクール運営支援センター
- ▶スタディログ・ライフログ分析
- ▶アンケート分析・アプリ開発



【参考リンク】

[GIGAスクール構想の下での校務DXについて～教職員の働きやすさと教育活動の一層の高度化を目指して～](#)

校務DX

①校務系・学習系ネットワークの統合

- ▶教育情報セキュリティポリシー作成と研修プログラム
- ▶校務系・学習系デバイスの統一
- ▶校務における生成AIの共同研修を目指す

②校務支援システムのクラウド化

- ▶校務支援システムとGWS連携による業務の資質向上
- ▶保護者アプリによる保護者、子供、学校のシームレスな連携
- ▶ペーパーレス等の目標値設定による業務の効率化

③データ連携基盤ダッシュボードの創出

- ▶GIGAスクール運営支援センターとの共同開発
- ▶スタディログとライフログの分析と連携
- ▶アンケート分析やアプリ開発

吉岡町 2nd GIGA構想(案)

校務DXの実現

デジタル採点集計、CBTテスト

子供たちへの支援と業務の効率化へ



フルクラウド型 校務支援システム



安全な環境でどこからでも
保護者アプリで学校と連携
出欠席、成績、保健管理、出退勤管理

公簿と連携し業務の効率化へ

Chromebookは
子供たち一人一人に
欠かせない学習道具



一人一台端末、アカウントの
環境の充実とネットワーク環境充実
ICT専門家による支援

学校・教育委員会・GIGAスクール運営支援センター

Google Workspace for Education Plus

セキュリティ強化・学習環境のアップグレード

校務用・指導用PCをChromebookに一台化

校務データクラウド保存・管理

「いつでも どこでも 誰でも 誰とでも」学ぶ・働く環境

社会教育との連携



デジタルの時代を意識
した幅広い講座の実施

専門家講師による 教職員研修



大樹町やパートナー自治体、
海外との交流等

・多様な考えや価値観にふれる

場所を選ばない教育の実現



学習機会の確保

欠席時や入院中、不登校、感染症、休校中
の児童生徒と教室をつなぐ学び

一斉・知識伝達型の授業から
教科の本質に迫る個別最適な学び・協働的な学びへ



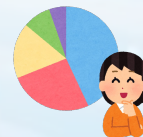
多様の情報を活用
探究的な学びの実現
プログラミング教育



共同編集、他者参照
誰もがアウトプットし、そ
こから新たな知見を得
る授業の実現

Gライフログによる自己調整力の支援

生活習慣や心身の状態を記録
し、自らの健康や学習の取組
に対して当事者意識をもてる



学校と家庭の シームレスなつながり



学習支援アプリ等を利用した予習・
復習・提出
オンライン学習参観
保護者アプリによる連携